

2023年9月7日

各位

JA三井リース株式会社

ラピュタロボティクス株式会社との資本業務提携について ～物流業界の生産性向上に向けた自動倉庫ソリューションの事業展開に貢献～

JA三井リース株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長執行役員:新分 敬人、以下「JA三井リース」)は、ロボットソリューション事業を展開するラピュタロボティクス株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 CEO:モーハナラージャー・ガジャン、以下「ラピュタロボティクス」)と資本業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

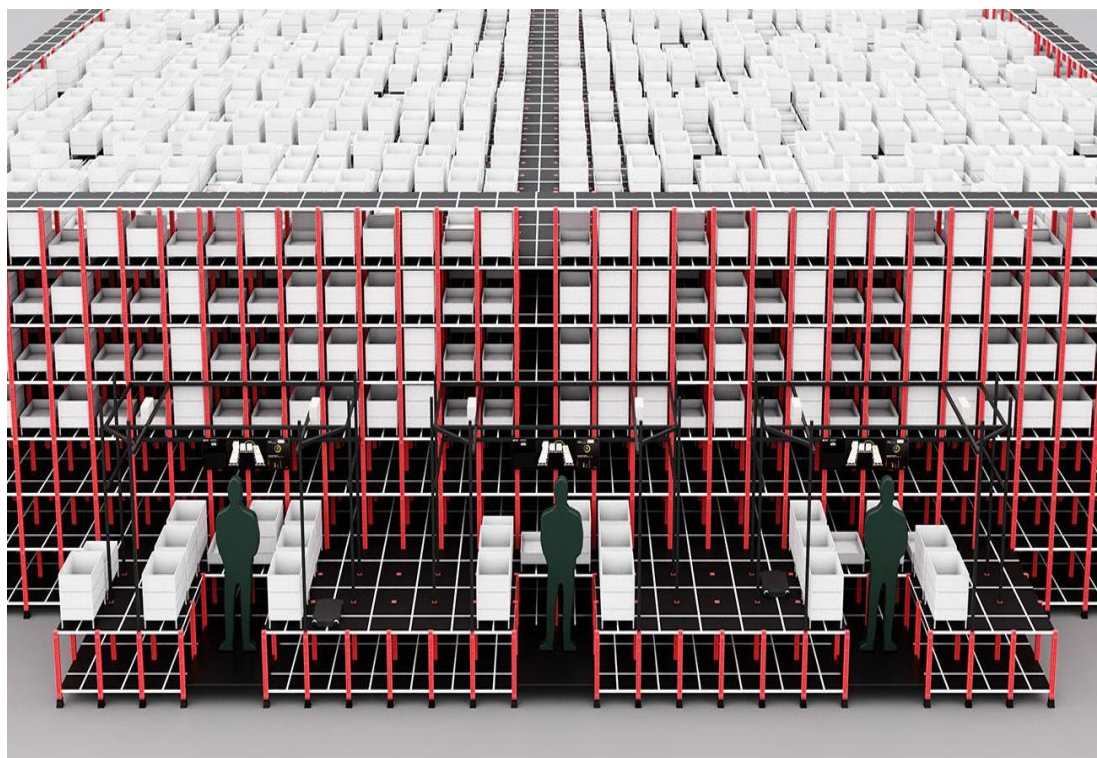
1. 出資の背景・目的

ラピュタロボティクスは、「ロボットを便利で身近に」をビジョンに掲げ、複数のロボットをクラウド上で一括管理し、ロボット群制御が可能なクラウドロボティクス・プラットフォームの開発、またそのプラットフォームを活用し、ロボットソリューションの開発・導入・運用支援を行うスタートアップ企業です。

このたび、ラピュタロボティクスが発表した自動倉庫「ラピュタ ASRS」の展開を通じ、物流倉庫内の保管効率改善と生産性向上に寄与し、物流業界において急務である省人化を推進するため、同社と資本業務提携契約を締結いたしました。

JA三井リースは、中期経営計画「Real Change 2025」の基本方針に、「ビジネスモデル転換による専門領域の事業拡大」を、サステナビリティ経営の重要取組に「技術革新による豊かな社会の実現に貢献」をそれぞれ掲げ、先端技術を有するスタートアップ企業への出資、販売協力等、金融の枠組みを超えたパートナーシップを拡大しております。

JA三井リースの持つファイナンス機能や営業ネットワークの提供により、ラピュタロボティクスの事業拡大を支援することで、最新の人工知能技術等を用いた DX 推進による物流現場の課題解決に貢献してまいります。



自動倉庫「ラピュタ ASRS」 (画像提供:ラピュタロボティクス)

2. 自動倉庫「ラピユタ ASRS」の特徴

物流業界では、生産年齢人口の減少や人件費の上昇に対応するために、生産性向上による省人化が急務となっています。また物流倉庫内では、通路や棚上の空間ロスにより、多くの倉庫で保管容積を十分に利用できていないという課題があります。

今回、ラピユタロボティクスが発売を開始する「ラピユタ ASRS」は、保管・ピッキング・仕分け・荷合せの全作業工程を見据えたシステム構成により、①圧倒的な生産性を実現可能、②初期費用を抑えて自動倉庫を導入可能、③どんな倉庫(※1)にも導入可能といった特徴を備え、物流倉庫内における保管効率と作業の生産性向上に寄与する製品です。なお、実際の製品は「国際物流総合展 2023 第3回 INNOVATION EXPO」において展示される予定となっております。

(※1)法令等により導入規模の制限を受ける場合があります。

【国際物流総合展 2023 第3回 INNOVATION EXPO】


会期:2023年9月13日(水)~9月15日(金) 10:00~17:00

会場:東京ビックサイト

ラピユタロボティクスブース番号:西1ホール 1A-01

URL:<https://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/ie/index.html>

3. ラピユタロボティクス概要

社名	ラピユタロボティクス株式会社 
事業所所在地	東京都江東区平野 4-10-5
設立	2014年7月
代表者	代表取締役 CEO:モーハナラージャー・ガジャン 代表取締役 CFO:クリシナムルティ・アルドチェルワン
事業内容	ロボットソリューション開発と運用を加速させるクラウドロボティクス・プラットフォーム「rapyuta.io」の提供と、当該プラットフォームを活用したソリューションの提供。
URL	https://www.rapyuta-robotics.com/ja/

【関連するSDGs】



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JA三井リース株式会社 経営管理部 広報IR室

電話:03-6775-3002 MAIL:JAMLDG1114@jamitsuilease.co.jp